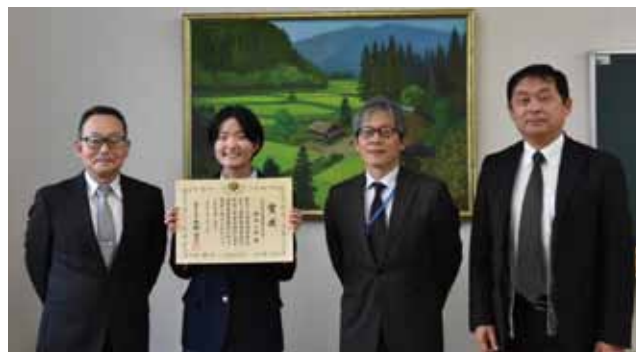


令和2年度 全国がんばる林業高校生表彰の実施について

次世代の森林・林業を担う人材を応援することを目的として、令和2年度から「全国がんばる林業高校生表彰」がスタートしました(全国林業研究グループ連絡協議会主催。林野庁補助事業を活用)。

本表彰は、全国の森林・林業に関する科目を開設している高等学校から提出された生徒の推薦調書をもとに、森林・林業に関する知識・技能の習得や資格の取得状況、森林・林業の振興をはじめとした社会活動への参画状況等を総合評価し、他の生徒の模範となる生徒1名に林野庁長官賞を授与するものです。

初開催となる令和2年度は、24道府県の31校から35名の高校生が推薦され、厳正な審査の結果、愛知県立安城農林高校の細井千加さん(3年生)が林野庁長官賞を受賞しました。表彰状は令和3年2月19日に、安城農林高校において同校の鵜飼校長のご列席の下、細井さんに授与されました。その後、細井さんと学校関係者を交えて、林野庁職員との間で意見交換会も行われました。



林野庁長官賞授与式の際に撮影
(左から、鵜飼校長、細井さん、林野庁森林・林業技術者育成対策官、脇田教諭)

〈細井千加さんについて〉

森林・林業に関する知識・技術の習得や資格を取得する意欲が高く、学校農業クラブ活動では1学年時から行事運営に携わり、3学年時には会長を務め、農林水産省のYouTubeチャンネル「BUZZ MAFF」においてクラブの情報発信を行うなど意欲的に活動されました。この4月からは愛知県職員(林業職)として、更なる活躍が期待されています。

1) 取得資格、競技会実績

造園技能士試験3級、危険物取扱者試験乙種全類、愛知県農業技術検定、愛知県農業機械検定上級、日本農業技術検定3級、アグリマイスターシルバー、愛知県造園デザインコンクール(住宅部門:優秀賞、公園部門:最優秀賞)、農業鑑定競技会全国大会優秀賞など

2) 研究活動

校内のグループ活動(森林利用研修班)として、エリンギの露地栽培に成功し、成果を取りまとめた愛知県専門高校生徒の研究文では最優秀賞を受賞。

今後は害虫対策や食味の違いの分析を進めるべく、研究を後輩へ引継ぐ。

3) 社会活動への参加実績

森の健康診断(矢作川水系森林ボランティア協議会主催)には毎年参加してきたほか、愛知県で開催された第70回全国植樹祭にはスタッフとして参加しました。



演習林での木材搬出実習



森林利用研修班活動



造園技能検定試験のための練習風景



愛知県造園デザインコンクール公園部門 最優秀賞受賞作品